



健康・福祉

放課後児童クラブ
利用資格審査の受付

放課後児童クラブは、就労等によって保護者が昼間(放課後)家庭にいない児童に対し、学校の余裕教室等で放課後に適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全な育成を図る目的で実施しています。市では、利用を希望する全ての児童を対象に、利用の必要性(利用資格)の審査を事前に行います。

■申請受付期間

12月15日(木)～令和5年1月16日(月)
平日 午後3時～6時
土曜日 午前8時～午後6時
※日曜日、祝日を除く。

■提出場所

利用を希望する児童クラブに直接提出
※申請書等は12月9日(金)から各放課後児童クラブ室、又はこども未来課(市役所1階)に備え付けています。
※利用資格審査は、クラブの入会を決定するものではありません。審査後、各クラブへ入会の申込みを行う必要があります。

※小野小学校区、大山小学校区は、放課後児童クラブを設置していません。

※こども未来課子育て政策係

☎②8317 (市役所1階)

介護保険等に関するニーズ調査

市では、第9期介護保険事業計画の策定を行う上で、介護等のニーズを把握するため、65歳以上の市民(3200人)を対象にニーズ調査を実施します。12月15日までに調査票を郵送しますので、下記

令和5年度おいた林業
アカデミー研修生募集

森林組合や林業会社などの林業分野への就職・起業を目指す人を対象に、林業知識や技術・資格の習得を目的に行う研修です。研修期間中は、月額12万9千円の就業準備給付金の支給等が予定されています。

■研修期間

令和5年4月～令和6年3月(約11か月間)

■研修場所

大分県林業研修所(由布市)及び県内の林業現場等

※市から交通費補助を予定。

■受講料 無料

■募集数 12人

■申込方法

受験申込書を(公財)森林ネットにお

期限までに同封の返信用封筒で返信してください。ご協力をお願いします。

■調査内容

生活の状況、運動や外出の状況、社会参加など

■回答期限 令和5年1月16日(月)

■長寿福祉課介護保険係

☎②8264 (市役所1階)

12月3日～9日は「障害者週間」

「障害者週間」は、障がい者があらゆる分野の活動に積極的に参加することを目的としています。この期間に、障がいのある人が制作した作品などを次のとおり展示します。

大分銀行日田支店

■とき 12月5日(月)～23日(金)

■展示内容

障がい者アート

■淡窓図書館

■とき 12月25日(日)まで

■展示内容

障がい者アートに関する書籍と、障がい者アート

■社会福祉課障害福祉係

☎②8290 (市役所1階)

出張DV相談

大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)では、DVを含む女性の様々な悩みの相談を受け付けています。DVでお悩みの人は、一人で抱え込まずに相談してみませんか。アイネスの女性相談員と一緒に考えます。

■とき 12月15日(木)

①午前10時30分～正午

②午後1時30分～3時
■ところ 日田市内(非公開)

■募集数

①②各1人

■申込方法

アイネス女性総合相談(平日9時～午後4時30分)に電話で申込み

■申込期限 12月12日(月)

※相談無料で秘密を厳守します。

※相談場所は申込時にご案内します。

■アイネス女性総合相談

☎097153418874

まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係 ☎②7515 (市役所6階)

イベント・募集

羽田のひかりイルミネーションを見に来ませんか

■とき

12月3日(土)～令和5年1月3日(火)

午後5時～10時

■ところ

羽田多目的交流館

※12月3日(土)、4日(日)、10日(土)、17日(土)

(午後5時～8時)は、食事提供グループ「せんだん」による食事(親子丼、カレー、だんご汁等/各500円)の販売を行います。

■羽田多目的交流館 ☎②8421

まちづくり推進課地域活動支援係

☎②8356 (市役所6階)

【12月開催行事】
第76回日田市文教祭

特別行事

「第58回大分県美術展(日洋彫工)巡回展」

■とき 12月12日(月)～18日(日)

午前10時～午後5時

※最終日は午後3時まで。

■ところ

アオーゼー階 多目的ホール

■入場料

無料

■社会教育課文化振興係

☎②6868 (アオーゼー内)

江戸時代の日田の植物・産物を育んだ理想郷 日田の里山

江戸時代の財津家文書の一つである「享保二十(1735)年日田郡小野筋村々産物書上」に記載されている植物を中心に、写真などを使って当時の農村で栽培されていた野菜、果樹のほか樹木、草類などを紹介します。併せて、江戸時代後期の資料である「広益国産考」や「豊後国志」、「諸産物一件(廣瀬家)」、「元治元(1864)年豆田町絵図(廣瀬家)」を使って、当時の農村と町の発展が深く関わっていたことを紹介します。

■とき

12月17日(土)～令和5年3月19日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日

月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～令和5年1月3日)

■ところ

博物館内企画展示室(アオーゼ3階)

■入場料

無料

■博物館

☎②5394 (アオーゼ3階)

■日田職人会(原田)

☎0901798218222

大分県立盲学校入学者募集

■対象者
・幼稚部
大分県内に在住し、平成29年4月2日～令和2年4月1日に生まれた視覚に障がいのある幼児
・高等部
①普通科
中学校を卒業している人、又は3月に卒業見込みの人
②専攻科
あんまマッサージ指圧師、はり師、きゅう師を目指す人で、高校を卒業している人、又は3月に卒業見込みの人

■募集期間

・幼稚部

令和5年1月4日(水)～1月13日(金)

・高等部

令和5年1月18日(水)～2月9日(木)

■試験日

令和5年2月12日(日)

■ところ

日田高等技術専門学校

■募集数

各20人

■大分県立日田高等技術専門学校

☎②0789

※土・日曜日、祝日は除く。
・高等部
令和5年2月13日(月)～2月17日(金)

■大分県立盲学校

☎097153212638

大分県立日田高等技術専門学校

令和5年度訓練生募集(一般中期)

■科名

・オフィスビジネス科
・ガーデンエクステリア科

■募集期間

令和5年1月18日(水)～2月9日(木)

■試験日

令和5年2月12日(日)

■ところ

日田高等技術専門学校

■受講料 無料(教科書等の実費が必要)

■募集数 各20人

■大分県立日田高等技術専門学校

☎②0789



こころちゃん

人権コラム 心、豊かに

どちらも必要な
「シンパシー」と「エンパシー」

「同情、又は共感」を意味する、シンパシー(sympathy)という言葉聞いたことがある人は多いと思います。

では、これに似た言葉で「人の気持ちを思いやること」の意味を持つ、エンパシー(empathy)はどうでしょうか。

シンパシーは「他人と感情を共有すること」、エンパシーは「他人と自分を同一視することなく、他人の心情をくむこと」を指しており、このどちらかが欠けてしまうと、人権の尊重は成り立たなくなってしまうようです。

例えば、「共感する力：シンパシー」が欠けると、傷ついた人の心に寄り添うことが難しくなります。また、「心情をくむ力：エンパシー」がなければ、自分の話し方や行動によって他人が傷つけてしまうことがあるという想像が及ばなくなります。

それでは、この二つの力を身につける(育む)にはどうすればよいのでしょうか。

「共感する力」は、様々な出来事を通して経験を積むことが一番です。ただ、多くの人の心に寄り添えるような経験を積むことは簡単ではないことから、人と人との関わり合いのみに着眼せず、小説や映画などの登場人物に自分を重ねて考える練習を繰り返すと、徐々に共感する力が身についてくると言われています。

もう一つの「心情をくむ力」は、様々な人権問題についてアンテナを張ることが大切です。どんな人がどんなことで困るのか、また傷ついてしまうのかということを事前に知っておけば、他人の思いを想像することができるようになります。

国際社会が団結して取り組む、SDGsの目標にあるように「誰一人取り残さない」社会の実現には、互いの人権を尊重する、この二つの力が必要不可欠です。

人権啓発センター

☎②8017 (市役所別館1階)